

報道機関各位

令和6年8月8日  
北九州市産業経済局

## 「稼げるまち」の実現に向けて、グローバルな競争力を強化！

### 株式会社ブリヂストン ～国内最大手のタイヤメーカー～ 北九州工場の鉱山・建設車両用タイヤ生産設備を刷新！

株式会社ブリヂストンは、この度、世界的な鉱山・建設車両用タイヤの生産拠点である北九州工場において、同社のプレミアムタイヤ事業を牽引する鉱山・建設車両用タイヤビジネスの競争力強化のため、生産設備を刷新します。

同工場では、ブリヂストンの「断トツ商品」である鉱山・建設車両用タイヤ「Bridgestone MASTERCORE（ブリヂストンマスターコア）」<sup>※1</sup>などを生産しており、今回の生産設備の刷新により、高品質で安定した生産体制を確保し、グローバルに「断トツ商品」の競争力を強化します。

今回の戦略投資は、北九州市が目指す「成長と幸福の好循環」に向けて進める「稼げるまち」の実現に向けた大きなアクションとなるものと捉えています。

※1 内製スチールコードをはじめとしたブリヂストン独自の新技术を結集し、「断トツ」の高耐久性能を実現させたタイヤ。

#### 記

#### ■生産設備刷新の概要

内 容	高品質な「Bridgestone MASTERCORE(ブリヂストンマスターコア)」をグローバルに供給するするため、生産設備を刷新するもの
生産品目	鉱山・建設車両用タイヤ
場 所	株式会社ブリヂストン 北九州工場 (北九州市若松区響町 2-2-2)
操業開始(予定)	令和9年中

#### ■企業概要

社 名	株式会社ブリヂストン
本社所在地	東京都中央区京橋三丁目1番1号
代 表 者	取締役代表執行役 Global CEO 石橋 秀一

【問い合わせ先】 産業経済局企業立地支援課  
石橋(課長)、池田(係長)  
電話:093-582-2065

2024年8月6日

## 鉱山・建設車両用タイヤの生産拠点である北九州工場に戦略投資 日本のモノづくり力を向上させ、量から質の向上へフォーカス、更なる競争力強化へ

ブリヂストンは、鉱山・建設車両用タイヤの生産拠点である北九州工場に戦略投資を実施し、既存設備を刷新、2027年中に完了する予定です。投資金額は約250億円です。この投資は、2030年長期アスペーション実現に向けた中期事業計画（2024-2026）に基づく戦略投資として、量の拡大ではなく、質の向上へフォーカスし、ブリヂストンのプレミアムタイヤ事業を牽引する鉱山車両用タイヤビジネスを強化するものです。

北九州工場は、ブリヂストンの「断トツ商品」<sup>※1</sup>である鉱山・建設車両用タイヤ「Bridgestone MASTERCORE（ブリヂストン マスターコア）」などを生産する戦略生産拠点であり、高品質な商品をグローバルへ供給しています。

今回の戦略投資により、日本のモノづくり力を更に向上させ、高品質で安定した生産体制を確保し、グローバルに「断トツ商品」の競争力を強化します。加えて、安全・防災・環境・品質及び生産性など全てのレベルを高めるとともに、次世代の「断トツ商品」へも対応できるようになります。また、この投資を通じて、地元地域へも貢献し、安心・安全で持続可能な社会の実現も支えていきます。なお、今回の戦略投資は、既存設備を刷新するもので、生産量は、現在と同じ水準を維持する予定です。



北九州工場の鉱山車両用タイヤ

## ブリヂストンの鉱山・建設車両用タイヤ・ソリューションビジネスについて

### ■ 「断トツ商品」Bridgestone MASTERCORE - “新たなプレミアム”の拡大・強化

Bridgestone MASTERCORE は、内製スチールコードをはじめとしたブリヂストン独自の新技术を結集し、「断トツ」の高耐久性能を実現させたタイヤです。強靱な耐久性のみならず、他の性能を犠牲にすることなく高めることができ、お客様のニーズなどに合わせてカスタマイズし、最適な性能を提供することを可能にしています。2020年8月の発表<sup>※2</sup>以降、これまでグローバルで約100鉱山に展開し、多くの鉱山事業者に、その価値を認めて頂いています。今後も展開を拡大するとともに、「断トツ」の商品力強化を推進していきます。

### ■ 鉱山ソリューションの拡充：強いリアルとデジタルにより新たな価値を創造、サステナビリティへ貢献

ブリヂストンは、Bridgestone MASTERCOREを中核に、現物現場でタイヤメンテナンスやより良いタイヤの使い方をご提案する技術サービス、グローバルで約130のサービス・ソリューション拠点などの強いリアルと、AIを活用したタイヤ・車両データ解析などのデジタルを組み合わせて、鉱山オペレーションの生産性、経済価値の最大化を目指す鉱山ソリューションの展開を拡大しています。2023年7月より、BHP社がチリに保有するPampa Norte Spence 鉱山では、お客様との信頼をベースに鉱山車両情報も共有頂きながら、AIを活用した独自のアルゴリズムの構築によってタイヤの耐久予測を実施し、最適なタイヤメンテナンスタイミング、車両運行ルートをご提案する新ソリューションサービスの提供を開始しました<sup>※3</sup>。「断トツ商品」を「使う」段階で、「断トツ商品」の価値を増幅し、お客様の困りごとを解決するとともに、タイヤを安全に、長く、上手く、効率的に使用いただくことでタイヤ使用本数を削減でき、資源生産性の向上などへも貢献していきます。

ブリヂストンは、「断トツ商品」Bridgestone MASTERCORE と、鉱山ソリューションの拡充を継続強化することで、お客様の困りごとを解決し、「断トツ商品」の価値の増幅、お客様との信頼の増幅、データの価値の増幅へも繋げ、価値創造・強化することで、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」<sup>※4</sup>で掲げる「Efficiency モビリティを支え、オペレーションの生産性を最大化すること」、「Ecology 持続可能なタイヤとソリューションの普及を通じ、より良い地球環境を将来世代に引き継ぐこと」にコミットしていきます。

### 【北九州工場の概要】

1. 所在地 : 福岡県北九州市若松区響町二丁目2番2号
2. 操業開始年月 : 2009年6月
3. 工場長 : 大谷 裕樹
4. 従業員数 : 575名(2023年12月31日時点)
5. 敷地面積 : 374,230 m<sup>2</sup>
6. 生産品目 : 鉱山・建設車両用タイヤ
7. 生産量 : 170トン/日(2024年1月1日時点)

- ※1 「断トツ」とは企業としての目標を指します。
- ※2 [2020年8月7日 鉱山の生産性向上に貢献する建設・鉱山車両用タイヤ「Bridgestone MASTERCORE（マスターコア）」を発表](#)
- ※3 [2023年11月9日 独自のアルゴリズムを活用したタイヤ耐久予測による鉱山ソリューション新サービスを BHP 社 Spence 鉱山で提供開始](#)
- ※4 「Bridgestone E8 Commitment（ブリヂストンイーエイトコミットメント）」  
ブリヂストンは、「2050年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、企業コミットメント「[Bridgestone E8 Commitment](#)」を制定しました。これを未来からの信頼を得ながら経営を進める軸とし、ブリヂストンらしい「E」で始まる 8 つの価値（Energy、Ecology、Efficiency、Extension、Economy、Emotion、Ease、Empowerment）を、ブリヂストンらしい目的と手段で、従業員・社会・パートナー・お客様と共に創出し、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

以上

<p>本件に関するお問い合わせ先 &lt;報道関係&gt; 国内広報部 TEL：03-6836-3333 &lt;お客様&gt; お客様相談室 TEL：0120-39-2936</p>
--